

「令和2年度 牛繁殖超音波画像診断研修会」を開催しました

近年の酪農を巡る情勢は、配合飼料価格の高水準での推移や農家戸数及び飼養頭数の減少など、生産基盤の弱体化が憂慮されています。

そこで、生乳生産基盤強化の一助として、乳用牛の繁殖診断技術の向上等に資する牛繁殖超音波画像診断に関する研修会を開催しました。

なお、本研修会では新型コロナウイルス感染予防対策として実施すべき基本事項を遵守しました。

- ・ 日 時：令和2年8月27日（木） 9:00～17:00
- ・ 場 所：(独) 家畜改良センター岩手牧場
- ・ 参加者：9名（NOSAI青森1名、青森県2名、NOSAI宮城4名、岩手県2名）
- ・ 講 師：豊伸吾先生（ニューリプロ牛群管理サービス代表）
- ・ 供試牛：空胎牛3頭、妊娠牛6頭

○ 午前 講義（会議室）

超音波画像診断技術の概要説明、分娩後のフレッシュチェック、早期妊娠診断、胎子性判別等についてスライド及び画像・動画により解説。



○ 午後 実習（牛舎地区妊娠牛舎）

豊先生による超音波の扱い方の説明。



超音波画像をモニターに映し、デモ及び解説を実施。



○ アンケート結果

研修生からのアンケートを集計したところ、

- ・ 詳しい解説と実際の現場でのポイントがとても分かりやすく、参考になった。
- ・ 講義の中で動画も見せていただき、勉強になった。
- ・ 思ったよりもプローブを当てるのが難しかった。
- ・ 早期妊娠診断や雌雄判別といった苦手だった分野への理解が深まった。
- ・ 今後たくさんの画像をみて、経験を重ね、確実な診断をできるようになりたい。

など意見をいただき、研修生には大変満足いただきました。

○ まとめ

今回の研修会は、研修生より高い評価を得ることができました。

生乳生産基盤の強化に向けて、今後もニーズに沿った研修会を開催していきます。

最後に、ご多忙の中講師を引き受けて下さった豊伸吾先生に深謝いたします。

担当：（独）家畜改良センター岩手牧場
業務課 繁殖技術係 小林、兒玉